



AMX-78

はさみ織のぶた柄グラデーションバッグ

Rich More

デザイナー / 岡本啓子 製作者 / 木戸典子

2020S/S
(1-2)

●使用織り機…オリヴィエ〈織美絵〉

●使用糸

使用糸 (リッチモア手あみ糸)	色番	色	オリヴィエ〈織美絵〉 使用量
ジョコンダ	No.1	㊸(グレー系)	1.9玉
ファインパナシェ	No.65	㊹(ブルーグレー)	1.5玉
	No.19	㊺(黒)	0.1玉
セネシオ	No.6	㊻(ピンク紫系)	0.1玉

●使用ヘドル…30羽 (30本/10cm)

●その他の道具…かぎ針3/0号、かぎ針4/0号

●他に用意するもの…クラフトハンドル (H210-216-3・こげ茶) 1組

●ヨコ糸密度…42段/10cm (平織り部分)

●織り上がり寸法…長さ78cm、幅30cm

●作り方

1 タテ糸は㊸、㊹各1本の2本引きそろえで張る。

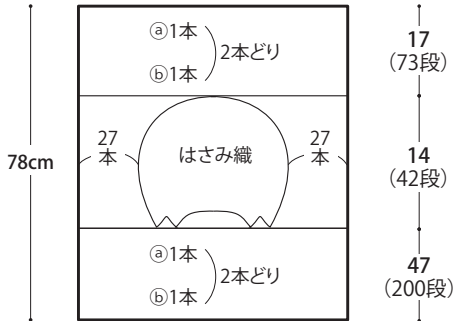
タテ糸の本数…㊸1本、㊹1本の2本引きそろえを105本 (合計210本)

ヘドル通し幅…35cm

タテ糸の長さ…130cm

2 ヨコ糸を配色どおり織る。はさみ織部分は図を参照して織る。織り終わったら〈ステッチ図〉を参照してはさみ織部分に引き抜き編み (またはチェーンステッチ) をする。

〈ヨコ糸配色〉



表記の寸法は織り上がり寸法です。

織っている最中は、糸が引っ張られた状態です。

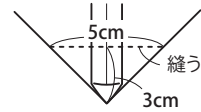
織り機からはずすと約10%織り地が縮みます。

織るときは縮み分を考慮し、

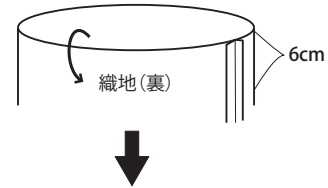
打ち込みの力加減と織る長さを調整しましょう。

※縮み分は糸の種類や模様によって変わります。

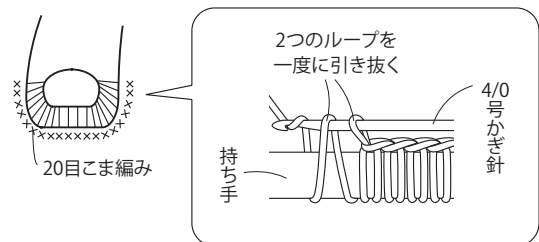
2 底にマチをつくる。



3 縫い代を割って口部分を内側に折り返し、縫う。



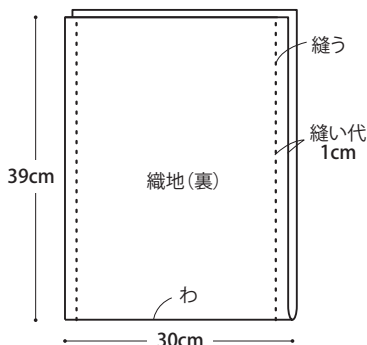
4 ㊻の糸で持ち手を編みくるむようにこま編みする。



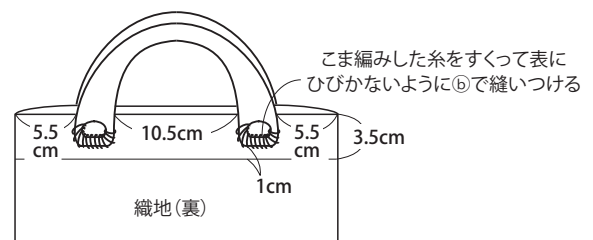
3 織端にジグザグミシンをかけてフサを短く切る。

4 仕立てる。

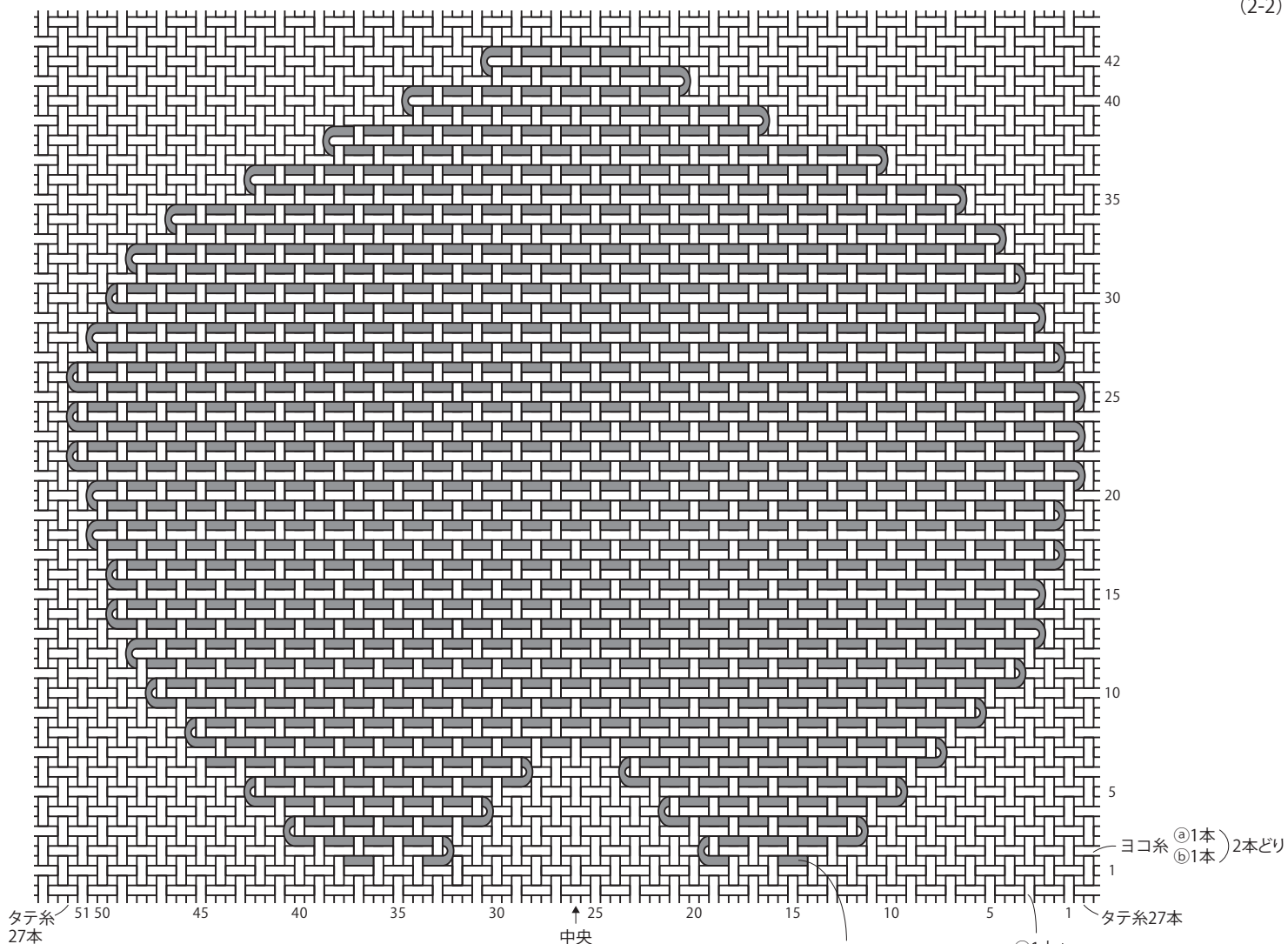
1 2つ折りにして脇を縫う。



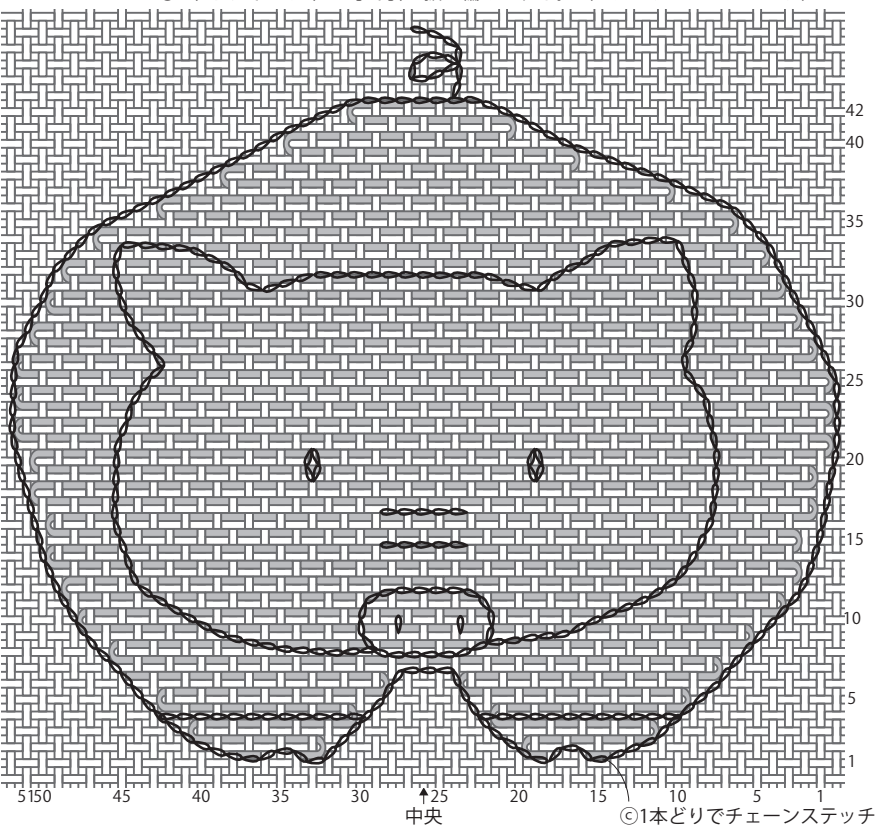
5 持ち手を縫いつける。反対側も同様につける。



〈はさみ織図〉 ㉑1本どりで、㉒1本・㉓1本の2本どりと同じ段に平織りする。



〈ステッチ図〉 ㉑1本どりでかぎ針3/0号で引き抜き編みをする。(またはチェーンステッチ)



〈チェーンステッチの仕方〉

